

(別添資料1)

事業所名		児童発達支援事業所ヒトトキ				支援プログラム		作成日	令和7年	1月	27日
法人（事業所）理念		「大切な“人”とかけがえのない“時”を」をコンセプトに「嬉しい、楽しい“ひととき”」が積み重なっていくことを願いとして、自己への肯定感や期待感を高め、人とのつながりを感じ、ちがいを認め合いながら、達成感や充実感を実感できる機会と安心できる居場所を提供します。									
支援方針		・できることややろうすることを増やす ・視覚的な情報提供により安心できる環境づくりを行う ・遊びや活動の経験を積む									
営業時間			8時	45分から	17時	15分まで	送迎実施の有無	あり（原則、蒲郡市内）			
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・利用前のアセスメント時に情報を聞き取り利用児の基本的な生活リズムの獲得に努める ・弁当の持参により食べることの楽しさを感じられる雰囲気づくり ・食具の使い方を個別対応により整える ・食事前の手洗い等による清潔保持、咀嚼、嚥下、姿勢保持等の必要な動作の獲得に努める ・排泄時間の記録やトイレトレーニングの実施により、排泄習慣を身に着ける									
	運動・感覚	・ボルダリング、トランポリン、スイング、マット遊び等の活動により身体の使い方やバランス感覚を養い、体力の向上に努める ・活動や遊びを通して視覚、聴覚、触覚の偏りに対する支援を行う（視覚的なスケジュールの提示、音楽を用いた体操、声の大小を理解するための表示、絵の具・糊・粘土を使った遊び、水遊び、センサリーマットの活用）									
	認知・行動	・特性に応じて行動の見本を見せる、一緒に行うなどの個別の対応をする ・スケジュールや手順書などのツールを用意し行動の習得に努める ・遊具や玩具等の使用方法に変化を加え認知の幅を広げ、こだわりを減らすための取り組みを行う ・個別課題の実施による数や大きさなどの概念の習得 ・タイムタイマーの活用により時間感覚を習得し見通しを持つ									
	言語コミュニケーション	・他者と関わる経験の中で言葉の習得や意味を結びつける ・指差しやジェスチャーなどによるコミュニケーションの伝達方法の獲得を支援する									
	人間関係社会性	・遊びを通して人を意識する ・遊びの模範やルールを理解し、集団で過ごす経験を身に着ける（順番を待つ、貸し借り、玩具や道具の共有など） ・周囲の人との信頼関係を築き自己肯定感を育む ・気持ちのコントロールや切り替えなどの調整ができるように支援する									
家族支援		・子育て全般に関する困りごとの相談の受付 ・生活面での支援方法の助言を行う ・国籍によって起こり得る生活習慣の違いによる困りごとについて必要な情報を提供する（医療、教育、生活等に関すること） ・送迎サービスの実施					移行支援	・保育園、幼稚園、学校等との併用（情報共有） ・交流保育の案内			
地域支援・地域連携		・地域の保育園の交流保育、園庭開放、入園案内等の情報共有 ・関係機関との連携（保健・医療・福祉・教育） ・マルシェの開催により地域との連携を図る					職員の質の向上	・事業所内研修の実施、外部研修への派遣 ・専門書等の購入補助 ・職員配置等の体制の確立 ・職員間の支援方法の共有と統一			
主な行事等		・誕生日会・水遊び・親子通所（年4回）・発育測定（毎月）・避難訓練（毎月）・ハロウィン・クリスマス会・豆まき・終わりの会・マルシェ									